

テスト漬け解消求める

大阪市議会 山中市議が訴え



質問する山中議員＝
5日、大阪市議会

日本共産党の山中智子大
阪市議は5日の市議会教育
こども委員会で、大阪市で
急増する不登校（陳情時点
で中学生4917人、9・
61%）の原因の一つである
テスト漬けの解消などを求
める陳情を取り上げ「不登
校の原因を必死で突き止
め、変えるところは変えな
くては」と表明しました。
山中氏は「子どもがテスト
で疲れている」という保護
者の声や「テストのための
勉強で、勉強がおもんない」
と学校に行かなくなつた
子どもの声を紹介し、テス
ト漬けの解消を求めまし
た。

教育長は「不登校には、
いろんな原因があると考え
ている」と認識を示し、テ
ストも含め、子ども一人ひ
とりに応じた取り組みをし
ていると答弁。山中氏は、
「毎月のようにテストをす
るより、クラスの人数を減
らせば一人ひとりがみえて
くる」と指摘。「文部科学
省によつても少人数学級の
効果が認められ、一歩ずつ
進んでいるが、不登校、い
じめ、教員のなり手不足な
どの現状を考えれば、劇的
にクラスサイズが小さくな
ることが求められる。大阪
市独自でより少人数学級の
実現を」と求めました。